

川上ダムオオサンショウウオ保全対策検討会 議事要旨

開催日時 令和2年12月21日※

出席委員 6名

【議事】

- (1) 前回検討会のご意見等への対応
- (2) 保全対策のスケジュール
- (3) オオサンショウウオの移転結果
- (4) 生息環境の改善
- (5) モニタリング調査結果

【審議結果】

委員から、次の通り指導、助言があった。

- (1) 前回検討会へのご意見への対応

- 試験湛水開始以降のモニタリング調査については、湛水域で取り残した個体は自力で遡上するという考えを踏まえ、水位上昇時の水際等における確認を行うこと。

- (2) 保全対策のスケジュール

特になし

- (3) オオサンショウウオの移転結果

特になし

- (4) 生息環境の改善

- 前深瀬川上流部の土砂採取地における寄せ石整備については、避難場所として使った時に、水が引いた後の逃げ遅れが懸念される。また、そもそも周辺河道には大きな石があり、環境改善の必要が無い。
- 遡上路の改良について、遡上路を横向きに設置するほうが遡上しやすい可能性がある。
- 管理所になることを見据えて人工巢穴等の維持管理の方向性をまとめて行く必要がある。

- (5) モニタリング調査結果

- 遡上路の遡上調査については移動履歴による確認を主としてよい。
- 遡上路のカメラ調査を雨天時（昼間）に実施するとよい。

以上

※ 令和2年12月に開催を予定していたオオサンショウウオ保全対策検討会については、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、対面での開催は中止とした。

本議事要旨は各委員から個別に意見を頂き、オオサンショウウオ保全対策検討会の指導・助言内容としてとりまとめ、12月21日までに委員の了承を得たものである。